

白河民商

発行所  
白河市天神町28  
白河民商五会  
TEL(27)3161

3月の無料法律相談・なんでも相談会

3月18日(木)午後4時〜

相談を希望される方は事務所までお申し込みください。

### 差し押さえ解除せよ！と

# 税務署交渉を行う

## 税務署員の暴言に怒り！担当者不在の状況

建設業を営むHさんは経営が厳しい情勢下で、元請事業者が売掛金を払ってくれないという事態が発生し、給与、外注費の支払い、社会保険料や法人税、消費税の納付が難しくなりました。

そのような状況であっても、Hさんは税務署を毎月訪問し、誠実に納付の意思を伝えて徴収部門担当者との相談を重ね、納付計画を実行してきました。しかし、税務署はHさんの事情を鑑みずに差し押さえを強行しました。何とかしなければと思い、担当者に会いましたが「完納しなければ差し押さえを解除しない」「納税者が死んでもかまわない。納付してもらおう。」という暴言を浴びせられました。

さらに社会保険事務所からも差し押さえの話が来て、追い詰められたHさんは民商に相談。事情を聞いた山澤副会長と一緒に年金事務所へ行って担当者との面談し、差し押さえを撤回させ、納付について引き続き相談をしていくことになりました。

翌週の2月5日(水)には山澤副会長、中西副会長、鈴木清文副会長とともに税務署に行き、総務課長に差し押さえ解除の要望書を手渡し、納税者の事情を汲んだ対応してきたのか、差し押さえに至るまでの過程に問題があるのではないかとこの点を指摘しました。



## 2.5 全中連中小業者決起大会 物価高から営業と暮らしを守れ 今すぐ消費税減税を！

2月5日(水)全商連も加盟する全国中小業者団体連絡会主催で「2.5 中小業者決起大会」が東京・砂防会館別館にて開かれました。

福島県から6人が参加し、白河民商からは藤田節夫・鈴木勝正両副会長と鑑水事務局長が参加しました。受付では藤田副会長が署名の提出を行いました。

決起集会では、国会議員・激励・業界団体のあいさつと続き、加盟団体の決意表明がされ、各地各分野からの発言がありました。アピール案の提案が行われ全会一致で採択されました。

その後砂防会館からスタートして日比谷公園までデモ行進を行い中小業者の要求実現に向けシュプレヒコールを行いながら訴えました。



署名を手渡す藤田副会長



福島県から参加の皆さん



会場で收受印パフォーマンス



日比谷公園までデモ行進